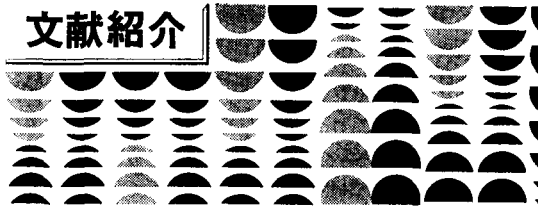


文献紹介



Omega 5, 2, 1977

- 108 浪費経済の革新
H. Ford. 121—132.
- 109 英国における計画作成モデル：調査研究
J. C. Higgins & R. Finn. 133—147.
- 110 地下鉱脈採掘の計画作成モデル——開発途上国における適用
B. A. Lietaer. 149—159.
- 111 多国籍企業における人事問題の構造的な原因：第3世界の国々を中心に
Y. Zeira & E. Harari. 161—172.
- 112 管理会計の新展開
E. A. Lowe & A. M. Tinker. 173—183.
- 113 郵便局の最適設計
K. R. Balachandran. 185—191.
- 114 混合多目的に対するマックスミニ的立場でのLPの適用
A. L. Soyster, B. Lev, 他. 193—205.
- 115 マーケット・セグメンテーションの研究——銀行業務への適用
R. L. Fitts & J. B. Mason. 207—214.
- 116 最適な休憩時間スケジューリングのための定量的モデル
G. L. Gentzler, 他. 215—220. (太田敏澄)

JORSA 25, 6, 1977

- 117 陪審員裁判における最適な専断的陪審忌避：二関係者逐次過程
A. Roth, J. B. Kadane, 他. 901—919.
- 予想される陪審員を一人一人チェックして、忌避するか採用するかを決定する専断的陪審忌避の使用を最適に行なう戦略について研究する。
- 118 組合せ問題の近似解法に対する一般的な手法
S. Sahni, 920—936.

多くの組合せ最適化問題はNP完全であることが知られており、有効な近似アルゴリズムが求められている。ここでは、多項式オーダーで働く三つの近似の手法を示し、その比較と実際の問題に適用した結果を与える。

119 競合的拡張プロジェクトの順序づけ問題

D. Erlenkotter & J. S. Rogers. 937—951.

割引を考慮した操作コストと投資コストの総和を最小にするように容量拡張プロジェクトの有限集合を順序づける解法を開発する。ただし、この論文では操作コストが連続な時間の関数であると一般化されている。

120 上限がある場合の最適有価証券選択に対する簡単な規準について

E. J. Elton, M. J. Gruber, 他. 952—967.

各株への投資に上限制約があり、利得の分散-共分散行列が標準的な単一インデックス・モデルによるような特殊な構造をもつ場合の、最適有価証券選択に対する新しい方法を与える。

121 戦略的兵器交換割当モデルについて

J. Bracken, J. E. Falk, 他. 968—976.

相対する二者に対する戦略兵器交換モデルをマックス・ミニ問題として定式化する。この問題では、最初の攻撃者の配置が後の攻撃者の許容領域に影響を与えるとする。このマックス・ミニ問題はある分離可能な非凸計画問題に等価であることを示し、大域的解に対する近似解を求めるアルゴリズムを与える。

122 確率的リード・タイムをもつ在庫モデルに対する計画期間について

M. J. Liberatore. 977—988.

従来計画期間問題の研究は、確定的リードタイム在庫系に集中していた。この論文では、数種の計画期間定理が確率的リードタイムの場合も成り立つことを示す。とくに需要が交換不可能で確定的であると仮定する。そのとき、保管、バックログ、段取、変動生産費用が時間に関して定常であり、リードタイム分布が時間に関して一定であれば、連続する累積需要に合わせて生産するのが常に最適となる。(石井博昭)

123 代替素間に“関係”がある場合の多評価選択関数

P. C. Fishburn. 989—1012.

124 確率的 n 人協力ゲームの解(II)：2段階の解

A. Charnes & D. Granot. 1013—1019.

確率的特性関数をもつ n 人協力ゲームの解として、先験的利得とそれを修正するための第2段階の解という2段階からなる過程を提案、解の存在性や性質を論ずる。

125 複雑な待ち行列系における最適政策の構造

S. C. Albright. 1020—1027.

客にいろいろの種類があり、窓口もそれぞれサービス率が異なるような複数窓口待ち行列系で、窓口がいくつかあいているときに到着した客をどの窓口で割り振るべきかについての最適政策の構造および求め方を考察する。(神田壽人)